



あゆみ

～挨拶・友情・未来～



進級おめでとう！

みなさんは、『あゆみ ～挨拶・友情・未来～』の学年団目標のもと1年間いろいろな場面で頑張ってきました。先日行われた送別芸能祭は見事、大成功でした。一人ひとりがそれぞれの個性を全力で発揮し、それを全員で認め合い、サポートしたからだと思います。

4月には、新1年生が入学してきます。きっと中学生活に胸を膨らませていると思います。先輩としてよいお手本になれるよう準備をしていきましょう。そのために、新学期が始まるまでの3週間をどのように過ごすかが大切になってきます。来年度も105名全員が大きく成長する年になることを願っています。今回は1年団の先生方から進級するにあたって、メッセージをいただきました。

◆1年団職員からのメッセージ

<p>1組 担任 渡辺 宏司 今、みなさんは成長を実感できていますか。1年間で振り返った時、自分の歩んだ確かな軌跡があるのであれば、それが成長した証です。2年生になるということは、自律教室で学習した14歳になること。今以上にできることが増え、可能性も広がります。何事にも挑戦することを忘れずにしっかりと「あ・ゆ・み」続けてください！</p>	<p>2組 担任 山田 真也 中学生になっての1年間、とても早く感じませんでしたか？それは、いろんなことを学んで、毎日が充実していたからだと思います。先生は、いっぱい楽しませてもらいました！送別芸能祭で見せた、団結力、協力する心、感謝の気持ち、エトセトラ、エトセトラ～。 来年度も、そんな1年にしよう！</p>	<p>3組 担任 堀田 真央 可愛い「新入生」からもうすぐ「先輩」になります。本当にあっという間の1年でしたね。この一年で心と身体が成長した皆さんはこれから附坂中のお手本となります。自分をしっかり見つめ、これからも成長し続けてください。 皆さんなら大丈夫！自信をもって一歩踏み出そう！！</p>
<p>副担任 鷺辺 章宏 「成功した人間になろうとするな。むしろ価値のある人間になろうとせよ。」これは、アインシュタインの言葉。14歳は立志の歳です。与えられる人間（子ども）から、誰かに何かを与えることのできる人間（大人）へと成長する歳です。これから期待しています。進級おめでとう。</p>	<p>副担任 日本 亜矢 この1年は、どんな1年でしたか？身長、体重など、目に見える部分の成長は、とても分かりやすいですが、目に見えていない部分での成長にも気づいていますか？1年前の自分と今の自分を比べてみましょう。成長した自分を褒め、認め、また、新たな成長へつなげましょう。</p>	<p>副担任 渡邊 洋往 私が中学2年生に進級したときは、妙に肩肘張っていた気がします。周りから見える自分を大きく見せようとばかりしていました。自分らしくなかったなあ、損したなあと思います。皆さんは、これから出会う全てのものに、自分らしく、素直に感動する心をもち続けてくださいね。</p>
<p>副担任 前田 貴也 気づけば、もう1年がたとうとしているんですね。改めてみなさんの顔つきを見てみると1年前と比べて大人らしくなっています。 来年度は、顔つきだけでなく、内側から大人になっているみなさんに期待しています。</p>	<p>何かに挑戦したら 確実に報われるのであれば、 誰でも必ず挑戦するだろう。 報われないかもしれないところで、 同じ情熱、気力、モチベーションをもって 継続しているのは非常に大変なことであり、 私は、それこそが才能だと思っている。</p> <div data-bbox="1228 1411 1364 1568" data-label="Image"> </div> <p>(将棋棋士 羽生善治)</p>	

送別芸能祭「魔法をすてたマジョリン」を1年団全員で成功させました！

□ 背景や劇で使う小道具などを制作していくうえで、うまくいくことばかりではありませんでしたが、大道具や小道具、衣装、音響、照明、報道などの裏方と役者や先生方が1つになってこの劇が完成したんだなと実感しました。そして、完成した劇を見て苦労して制作した甲斐があったなと思いました。来年も一生懸命、送別芸能祭に取り組みたいです。



- まず、音源を探作作業で、なかなか劇に合う音が見つからず苦労しました。音のタイミングも何度も練習を重ねて、本番前日まで試行錯誤しました。前日に照明・音響・役者のメンバーで円陣を組んで「ポンピラパーン！」の掛け声を合わせたときに、「やってやろう!!」ってい



- う意欲が湧いてきて、当日もあまり緊張せずにいられました。本番では、BGM担当の3人で協力して、タイミングをしっかりとつかんで音を流せたことに1番の達成感を感じました。
- 今回、初めての送別芸能祭をやってみて、全体的に思っていたよりも非常にレベルの高いものができた気がします。練習の時、「本当にDVDで見たような劇になるのだろうか？」と思っていました。でも、練習を重ねるにつれて確実にレベルが上がってきているのが分かりました。当日の劇でも色々ハプニングはありましたが、みんなのアドリブで何とか乗り切ることができました。自分たちの劇の後の2年生の劇を見ていると、笑いの量がまったく違っていたので、「やっぱり2年生はすごいな」と思いました。来年の劇では、歌と踊りと笑いが伝えられるような劇にして、今の先輩の劇を超えられるようなものをみんなで作りたいです。
- 今回の送別芸能祭では、学年団が1つとなって、とても感動する劇を創ることができたと思います。最初は、役者のセリフもまごついた状態で、先の見えないような不安に襲われることもありました。しかし、役者は、一人ひとりが工夫して演技をしたり、セリフを覚えたりして、日に日に成長を感じることができました。本番では、少し緊張したけど、楽しく演技できました。皆さん、ありがとうございました!!
- ステージ上から客席を見ていると、自分たちの劇が終わった時に、涙を流している3年生の姿が見えました。その後の「桜色」の合唱でも、合唱中に涙をぬぐう様子の先輩方が増えているのが分かりました。自分たちの演技や歌声が、人の感情を動かした瞬間だと感じました。「歌の力」、副校長先生のご講評でいただいた言葉の意味が分かった気がしました。来年度も、僕たち1年団の「歌の力」で見ている人に感動を届けられるようなものを作りたいです!

4月の主な予定 (新2年団)

*4/12・17・26はパン注、牛乳はありません

- 8日(月) 新任式・始業式・学級編成・大掃除・入学式準備
顔写真撮影⑥ 松韻会紙上投票用紙(2,3年)配布
- 9日(火) 入学式
- 10日(水) 3年生 修学旅行(～13日)
- 11日(木) 五色台集団宿泊学習保護者周知会 16:30～(武道場2階)
- 12日(金) 歩く日
- 17日(水) 短縮3時間授業
- 26日(金) 午前短縮3時間授業



※新年度の予定の為、変更になる場合があります。

〈保護者の方々へ〉

入学からの1年間、本当にお世話になりました。子どもたちは、日々の授業や部活動、送別芸能祭をはじめとする運動会などの学校行事、その他様々な活動においてそれぞれよく頑張りぬき、大きく成長しました。保護者の皆様方には、いろいろとご心配等をおかけしたこともあったかと思いますが、温かいご支援とご協力をいただき、1年団職員一同感謝の気持ちでいっぱいです。誠にありがとうございました。4月には新入生が入学してきます。それぞれが後輩のよき手本となるよう、2年生でも頑張ってくれと信じ、期待しています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。